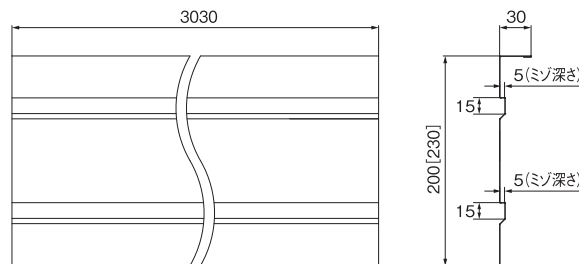
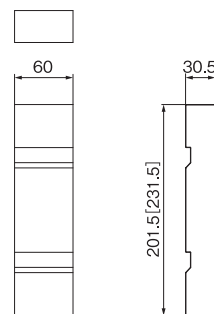


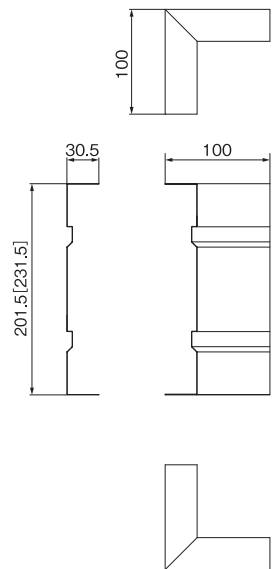
●本体



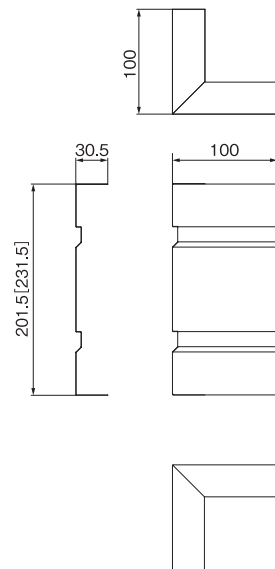
●ジョイントカバー



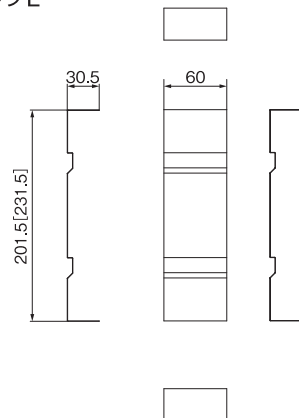
●入隅



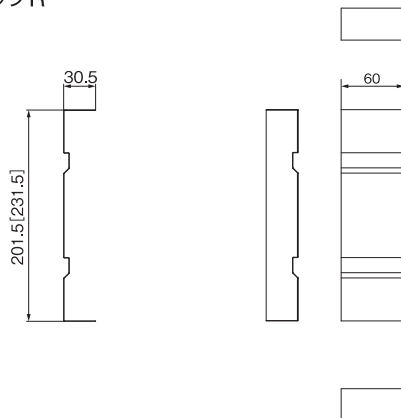
●出隅



●エンドキャップL



●エンドキャップR



Joto

要保存

施工説明書
リフォーム用幕板カバー

PJ-MC200/PJ-MC230

この度は、リフォーム用幕板カバーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
正しく据え付けていただくために、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき施工してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。



この記号は、禁止の行為を示しています。



この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。

⚠ 注意



禁 止

鋼板製品は沿岸地域(塩害の恐れのある地域)および濃霧多発地域でのご使用は避けてください。

防水処理または防耐火の措置を行っていない外壁には施工しないでください。

本製品の縦置きでの保管は避けてください。小口を傷める恐れがあります。

本製品を梱包ケースの小口から引き抜かないでください。製品に傷が付く恐れがあります。

下地材がない場合、あるいは障害物がある場合は取り付けしないでください。



指示に従う

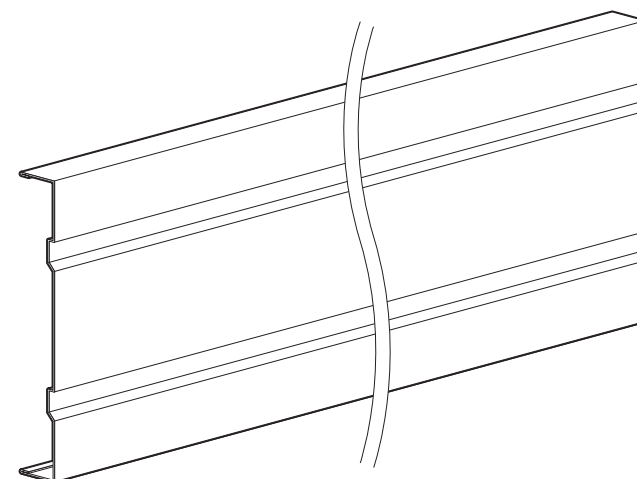
防水処理または防耐火の措置を行なっている外壁に施工してください。

本製品はカバー専用品です。必ず既存幕板の上にかぶせて取り付けください。

本製品の保管は、雨雪などがかからない屋内で平積みにて行ってください。

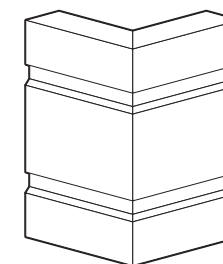
本製品は鋼板製のため、手などを切る恐れがありますので十分注意して施工してください。

既存幕板の厚みが25mmを超える場合は、本製品は取り付けできませんのでご注意ください。

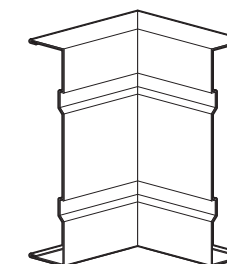


本体

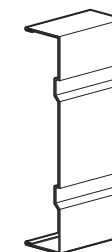
■役 物



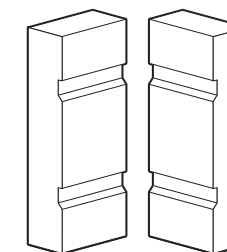
出 隅



入 隅



ジョイントカバー



エンドキャップL・R

 **城東テクノ株式会社**
ユニークな建材で長持ち住まいをささえます。

本社

〒573-1132
大阪府枚方市招提田近3丁目14番地1
TEL.072-868-6611(代) FAX.072-868-6687(代)

本製品に関するお問い合わせは



ダイヤル【J】0120-106011

受付時間(土・日・祝を除く) 9:00~12:00/13:00~16:00

城東テクノホームページ

Joto

<http://www.joto.com>



Information

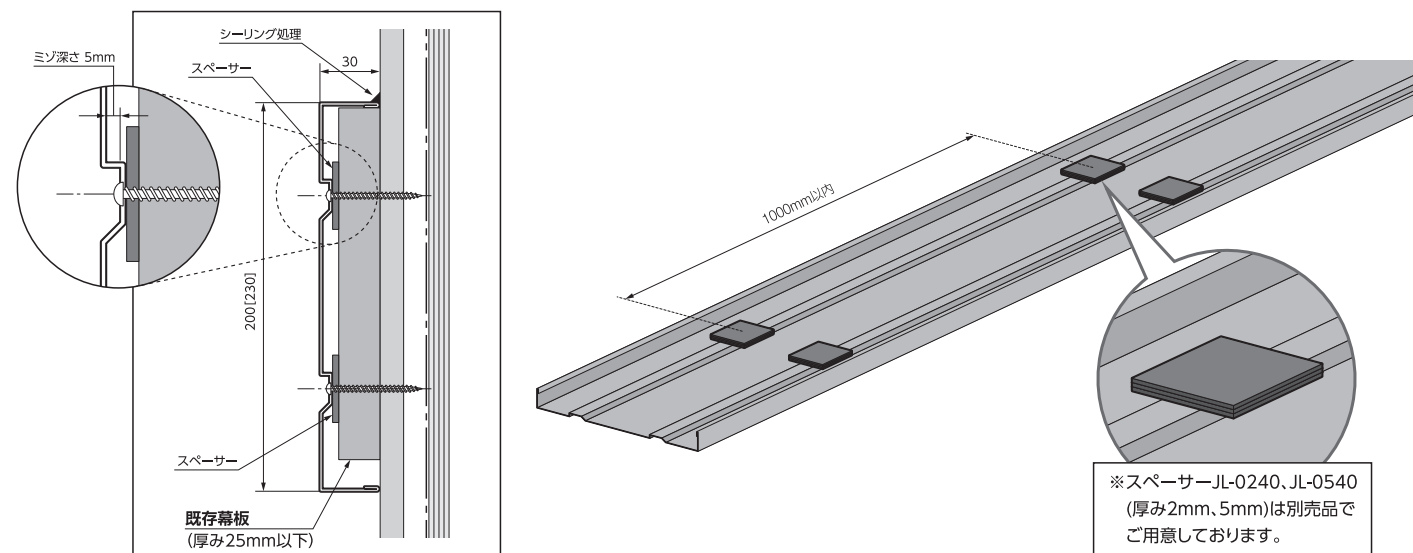
※Joto製品は、PL法に基づく製品保証体制を取っております。

※製品の仕様は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

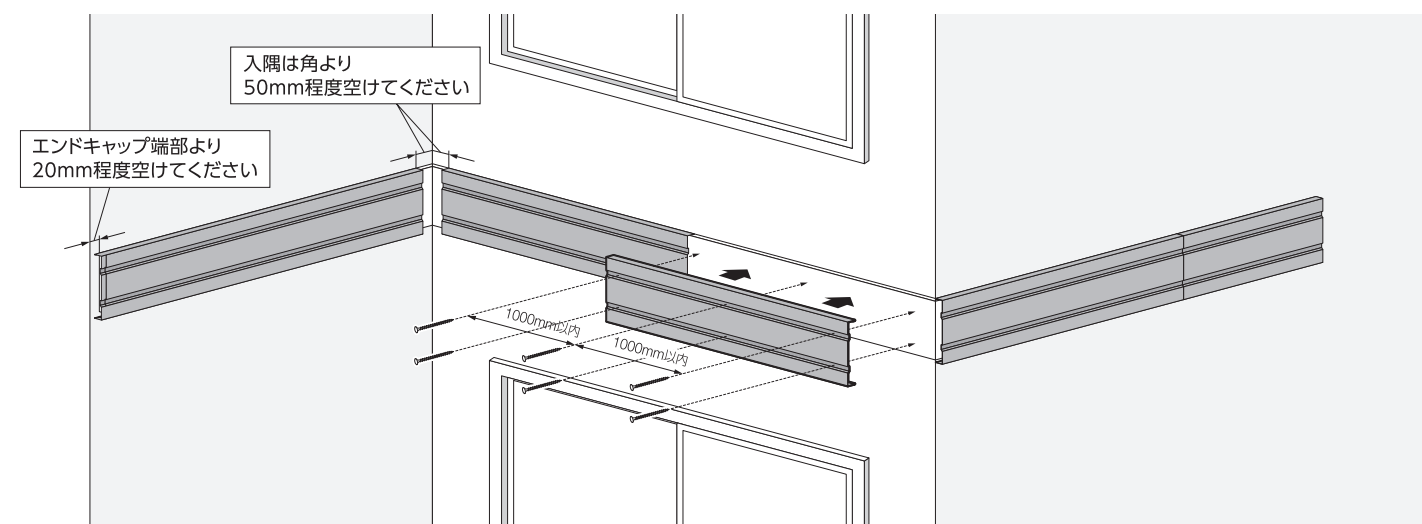
- 1 外壁面の下地状況、既存幕板の寸法を確認します。
- 2 幕板カバーを切断・加工します。
- 3 本体裏面にスペーサー(現地調達)を貼ります。
※溝部のビス打ち部に合わせます。
- 4 幕板カバーを既存の幕板に被せ、上下の溝部に合わせて同梱ビスで留め付けます。
- 5 出隅、ジョイントカバー、エンドキャップを取り付けます。
※カバー材の浮きには両面テープを増し貼りしてください。
※役物と本体と一緒にビス留めします。
- 6 上部シーリング処理を行います。

●本体の取り付け

- 1 既存幕板と幕板カバー本体のビス打ち部の隙間(25mm-既存幕板の厚み)に対応するスペーサーをご用意ください。(現地調達)
- 2 スペーサーを幕板カバー本体のビス打ち部の裏面に貼り付けてください。
- 3 裏面からスペーサーを貫通して幕板カバー本体に先穴を開けておくと、既存幕板に幕板カバー本体を取り付ける際に取り付けがスムーズに行えます。

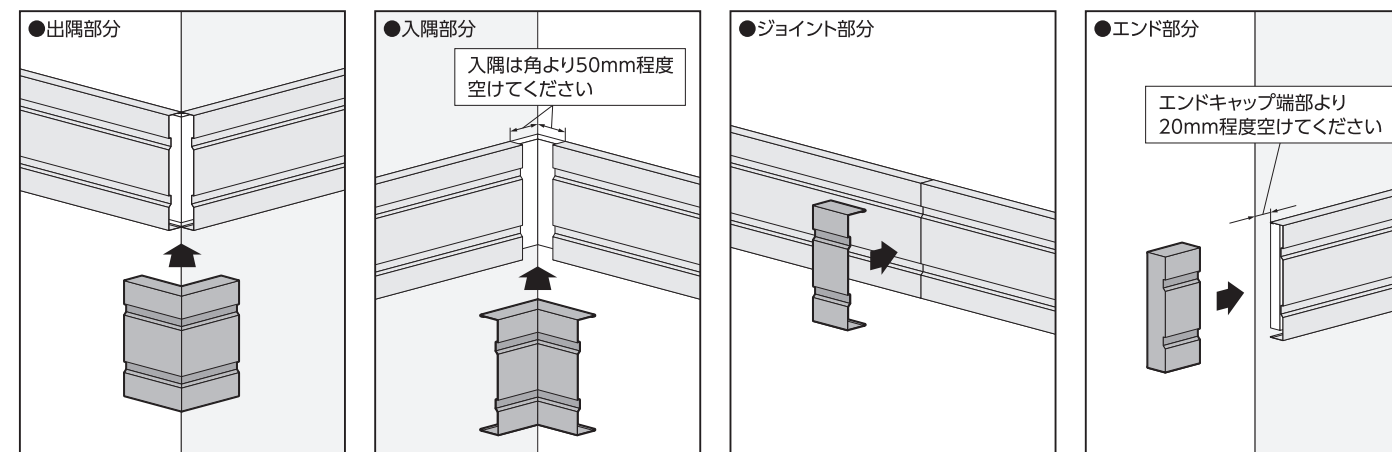


- 4 既存幕板の上端と幕板カバー本体の上端を合わせてください。上端に不陸がある場合は、ずらしても構いません。
- 5 上下の溝に付属のビスを1本ずつ留め付けてください。十分な保持力が出るよう、ビスの長さ(45mm、65mm)を選んでください。
(既存幕板にのみビスが取り付けられている状態は十分な保持力が期待できない場合がありますので避けてください)
- 6 ビス留めの間隔は1000mm以内、役物を取り付ける部分は、役物と一緒に本体を留め付けてください。
※エンドキャップ・入隅の裏面のリベットが幕板カバー本体に干渉しないよう間隔を設けてください。



●役物の取り付け

- 1 役物を取り付ける際は、裏面の両面テープのはくり紙を剥がしてから取り付けてください。
- 2 役物はそれぞれの使用部位にて、幕板カバー本体に被せて一緒にビスで留め付けてください。
※役物の浮きが目立つ場合は両面テープ(現場調達)で増し貼りしてください。



●シーリング処理

- 1 幕板カバー本体、役物の取り付けが終わったら、
外壁と幕板カバーの上部のみに必ずシーリング
処理を行ってください。

